

ミルキングシステムの性能確認 ③

ミルカーの心臓部は真空を作り出している「真空ポンプ」、その真空を貯蔵しているのが「真空タンク」です。



3000 cc



車が安定した走りをするためには、ユーザーが求める性能や車体に
 応じた排気量を有するエンジンの装備が不可欠です。その
 能力は単に平坦なアスファルト道だけでなく、悪天候
 時の砂利道や結構な坂道であってもスムーズに走れる
 ことを保証するレベルです。ミルキングシステムもどれ

だけの能力を有しているかは、真空ポンプのパワーに依存しています。

もともと能力の低い真空ポンプ、あるいは経年劣化して排気量が低
 下してしまった真空ポンプでは安定した搾乳を保証す
 ることが難しくなります。これは例えてみるなら軽自
 動車に 4 人の大人が乗り込んで走り回るようなもの
 で、一般道ならパワー不足を感じながら何とか走るこ
 とができて、坂道に差しかかったり、悪路に入り込
 むと思う通りには走れなくなるのと同様です。3 台ま



ベルトにカバーが
 ないと超・危険
 (@_@)

でのユニットに耐えられるミルキングシステムに対して、使用するユニッ
 ト数を増やしたり、バケットミルカーも同時に利用したりすると、ミル
 キングシステムは持ちこたえられず、乳牛の射乳性に悪影響を及ぼし
 たり、地味に乳房炎が増えるといったことは珍しいことではありませ



分析表では
 ここをチェック

ミルキングシステム分析表

メーカー名	機種名	型式	製造年	備考
真空ポンプ形式	真空ポンプ	真空ポンプ	真空ポンプ	真空ポンプ
真空ポンプ形式	真空ポンプ	真空ポンプ	真空ポンプ	真空ポンプ
真空ポンプ形式	真空ポンプ	真空ポンプ	真空ポンプ	真空ポンプ

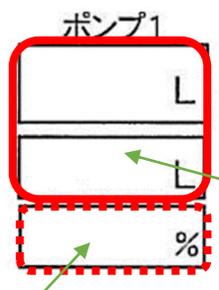


真空ポンプ能力測定
 50kPaの真空度で計測

定格能力▶

評価: 定格能力の90%以上→

上の2つの値の比。90%を切るとポン
 プがこたっている可能性があります。



▶ 上が検査時
 のポンプ能力
 ▶ 下が本来の
 ポンプ能力

必要とされる真空ポンプの能力の目安は、

$$1,000 + (85 \times \text{搾乳ユニット数}) \text{ LPM}$$

つまり 6 台のユニットを使用するのであれば、
 $1,000 + (85 \times 6) = 1,510$ です。

真空ポンプの能力は LPM という単
 位で表されますが、これは 1/分の意
 味で、1 分間にどれだけの排気量
 あるかを評価するものです。

